

四万十市「東の玄関口」で花植え作業などを行いました！！

- 令和6年6月26日(水)、四万十市古津賀地区において、VSP(ボランティア・サポート・プログラム)登録団体を中心とした国道の清掃・花植え作業を行いました。
- この取り組みは、古津賀国道花の会が中心となり、平成14年から毎年春と秋に行っているもので、今回で23年目を迎えました。
- 当日は、天候が危ぶまれる中、雨の合間を縫って、約60名の方が参加し、幡多農業高等学校の生徒さんが丹精こめて育てた「マリーゴールド」や「ニチニチソウ」など約3,000ポットを沿道の花壇等に植えました。
- 参加者の皆さんのおかげで、沿道が色とりどりの花であふれ、四万十市の「東の玄関口」が華やかとなりました。



参加者の皆さん



花植えのレクチャー



清掃・花植え作業

